

<事業者の概要>

1. 所在地：愛媛県伊予市市場150
2. 代表者：代表取締役 岡部 光伸
3. 主な品目：小魚珍味加工品、ロール製品、佃煮、チーズサンド製品等
4. 主な輸出先国・地域：中国、米国、その他
5. 事業概要：グループ4社の外、タイ工場を設置。加工小魚では国内40%のトップシェアを誇り、FSSC22000やHALAL認証等を取得し水産物を中心とした珍味、佃煮を製造販売。世界を見据えた総合食品メーカーを目指す。



アーモンド小魚



味付けワカメ

【輸出の取組内容】

- 対米HACCP、ISO9001、FSSC22000、HALAL認証（タイ工場）等の国際認証を取得し、徹底した品質管理により輸出拡大を促進。
- 国内の輸出商談会や上海、台湾等の輸出先の展示会にも出展し、製造商品をアピール。
- お箸を使う文化圏は日本と似た食文化であると考え、積極的に商品の輸出拡大を狙う。
- 現在は中国等に対し「ごまいりこ」「味付けワカメ」など1.5億円程度売り上げている。

【取り組み経緯】

- 1974年の創業当初から輸出に注目しており輸出取組を開始。
- 1992年にタイに子会社（工場）を設立。現在はタイ工場からも周辺国へ輸出している。

【課題と対応方法】

- 言語の壁
→ 商談に際し、意図する内容が確実に伝わるよう、外国語が話せる従業員を雇用。
- 日本と異なる商習慣、食習慣の壁
→ 相手側の支払いに関し、先払いを求める。輸出先国の好みに合わせるのは困難なため、あえて輸出先国に合わせた調味を行わず、日本の味で勝負する。

【実績】

輸出額(万円)		輸出国・地域割合(%)	
2019年	15,000	中国	75
2020年	13,000	米国	20
2021年	15,000	その他	5

【今後の事業展開】

- ✓ 株式会社オカベの水産物加工技術をより深め、「海」、「大地」の恵みを世界や未来に届けていく。
- ✓ 安全で安心な商品開発、新規流通ルートの開拓、想像力豊かで活力ある人材育成により、国内販売を含めて総売上120億円を目指す。
- ✓ 今後5年間で、輸出額を総売上額の10%以上とする。